

平成23年 5月14日 (土)

県体協が義援金389万

14F

神奈川新聞 厚生文化事業団へ 加盟団体から募る

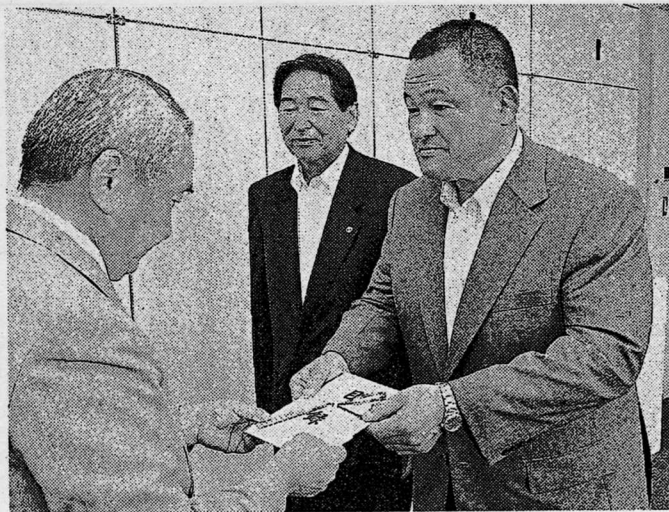
神奈川県体育協会(山下泰裕会長)が13日、東日本大震災への義援金389万8771円を神奈川新聞厚生文化事業団に寄託した。県体協加盟団体、県体協理事、県体協主催のスポーツ教室参加者有志など916の団体、個人から募った。

3月下旬の県体協理事会で、山下会長と引地孝一副会長が募金活動の実施を提案。山下会長は「募

金を早く始めようという声が多かった。加盟各団体の熱い思いを感じた」と振り返った。

震災の影響で、競技によつては大会開催の中止が相次いだ。だが、山下会長は「未曾有の震災で仕方がない。でも、前を向いて生きていかなければならない。われわれ一人一人が、小さいことからでも被災者のお役に立てれば」と話した。

(織田 匠)



加盟競技団体などから募った義援金を寄託した県体協の山下会長(右)と引地副会長(中)
神奈川新聞社